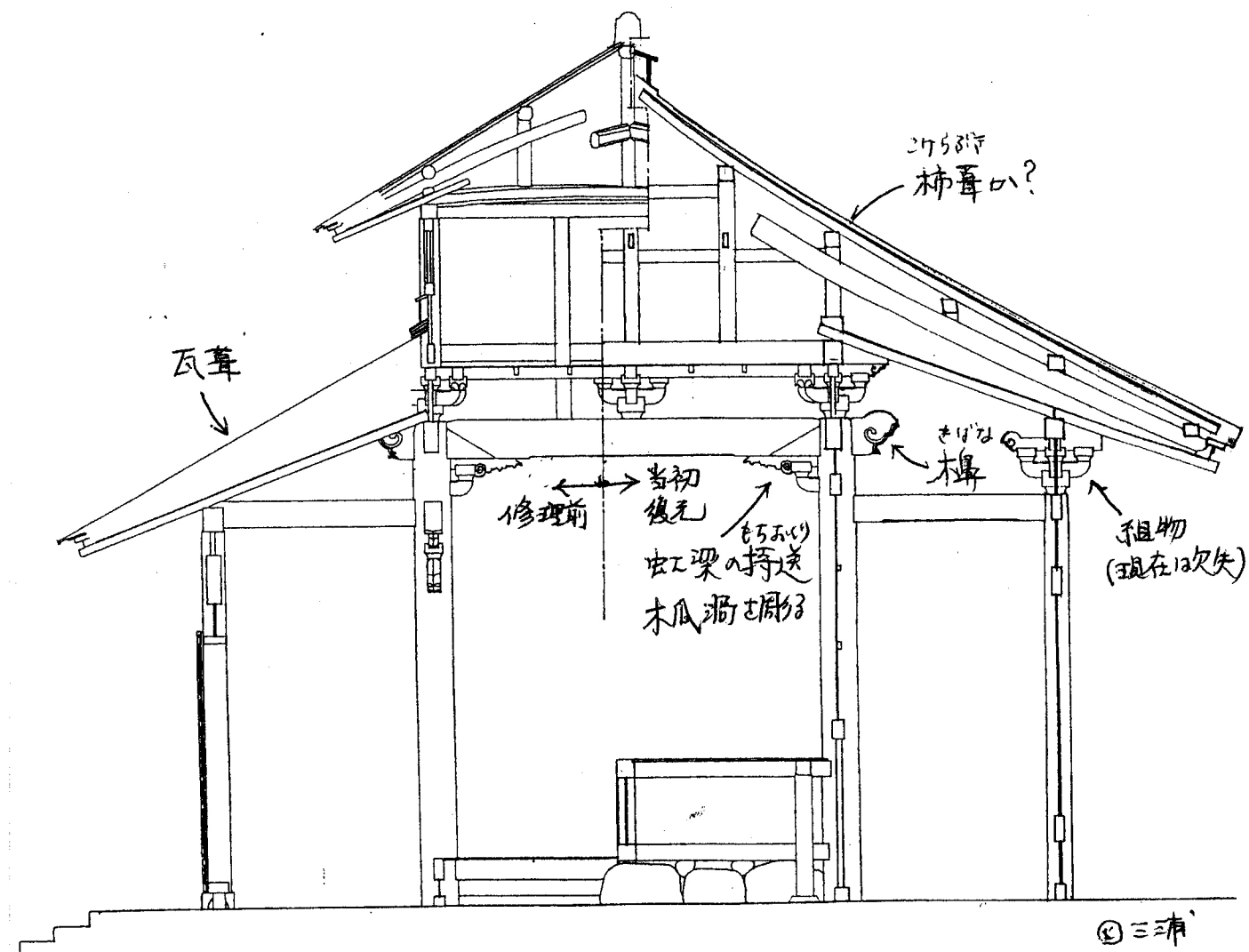




明光寺薬師堂

天文八年(1539)

- ・平安後期流行の「一間四面」の阿彌陀堂形式
- ・室町時代の地方寺院本堂の例(真言宗、浄土宗)



通常の渦巻
(唐草)



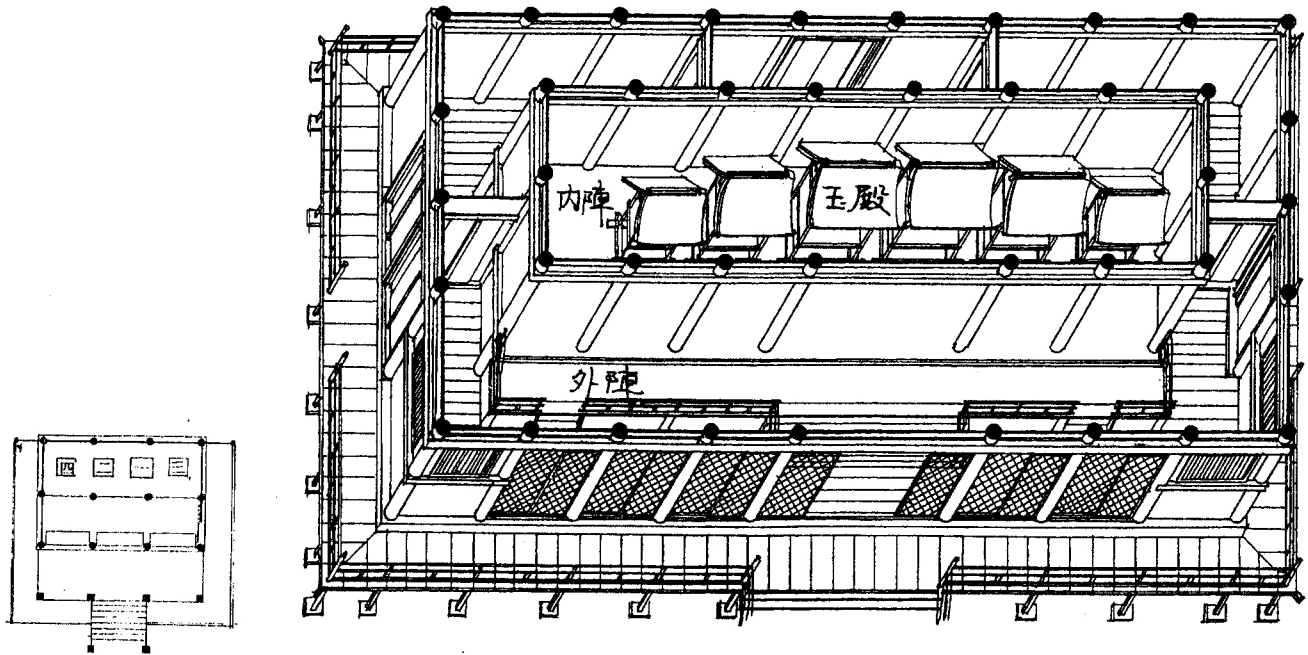
木瓜渦

- ・木瓜渦は18世紀になって虹梁の装飾として全国的に大流行。

広島市内の木瓜渦

明光寺薬師堂	虹梁持送り	天文八	1539
広島東照宮手水舎	虹梁	慶安元	1648
國前寺本堂	向拝虹梁	寛文十	1670
竹林寺本堂	厨子の桁尻	天文十	1641
(広島市河内町入野)		(全国第2位)	

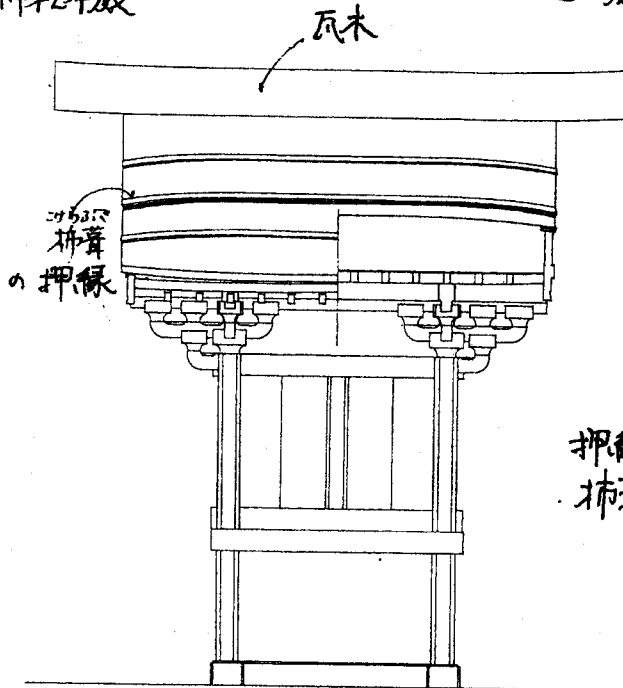
日本最古の木瓜渦の建築:
明光寺薬師堂



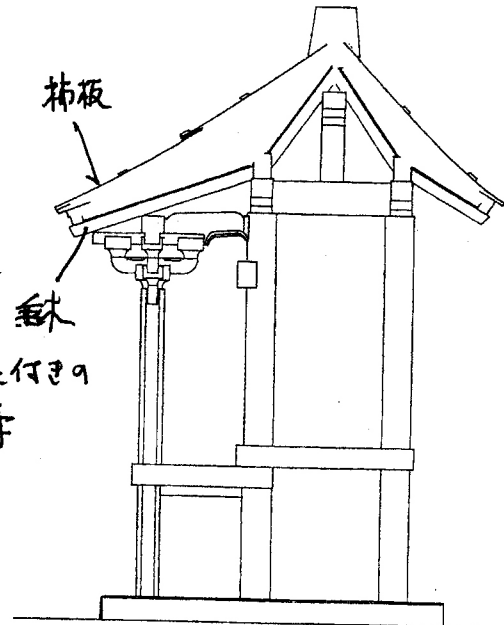
常磐神社本殿

◎ 蕨島神社本社本殿

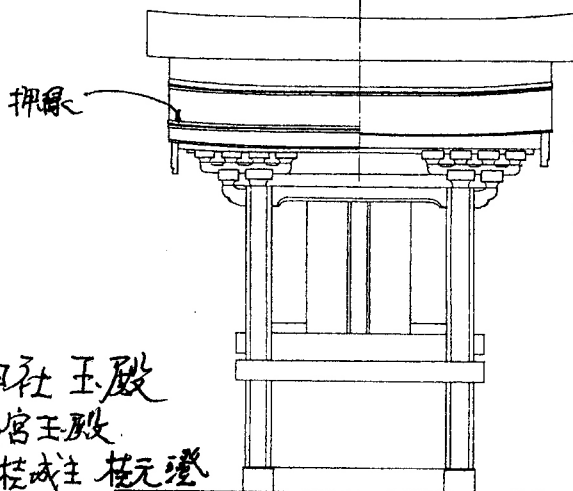
元龜二年(1571) 毛利輝元造営



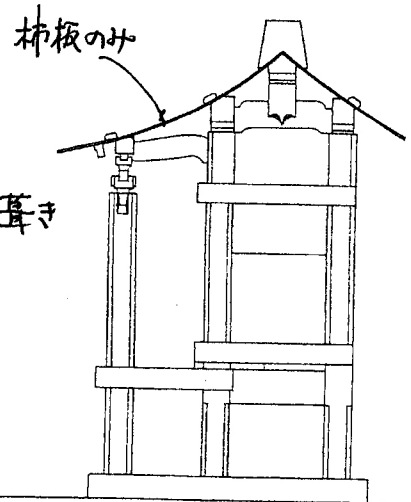
常磐神社 第一殿 天文(1532~55)



1/12 一間社流造・桷葺

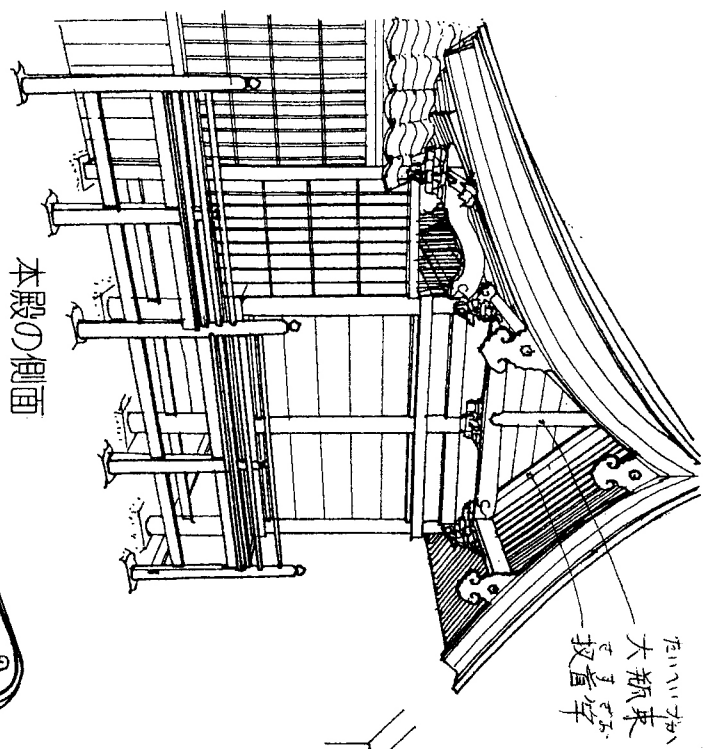


常磐神社玉殿
・旧 几帳宮玉殿
・天文頃 桂成主 桂元澄
が造営

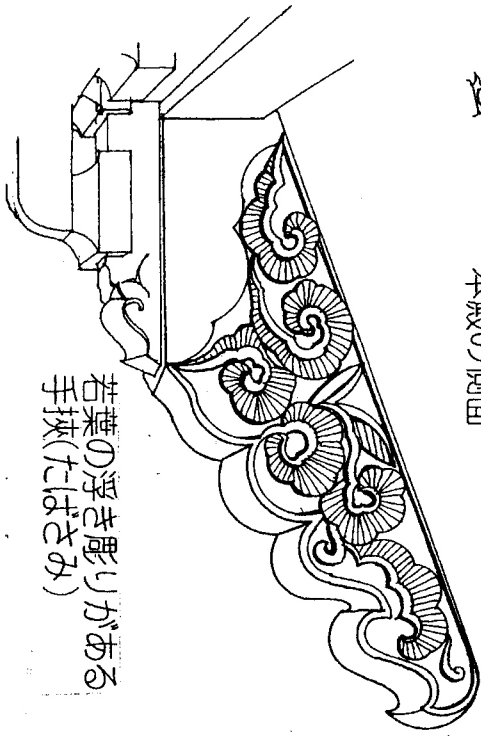


常磐神社 第三・第四殿 天文(1532~55)

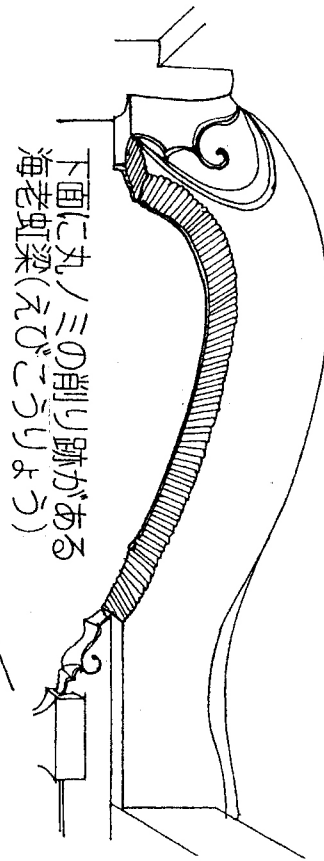
1/12 寄芝高田市八千代町勝田



本殿の側面



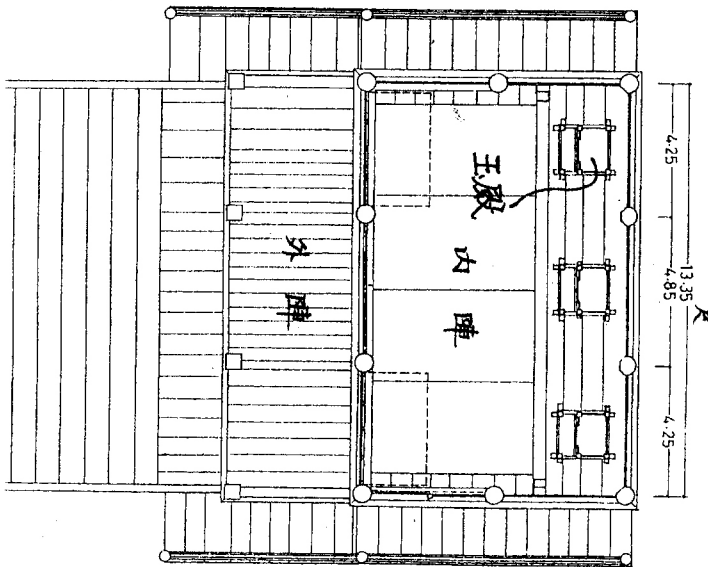
若葉の浮き彫りがある
手披(たばさみ)



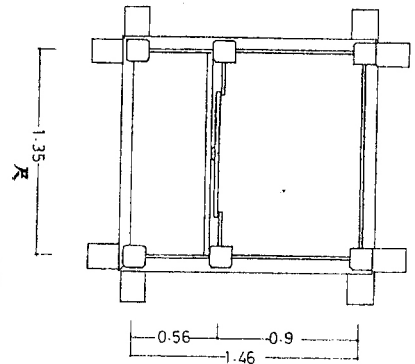
下面に丸ノミの削り跡がある
海老虹梁(えびこうりょう)



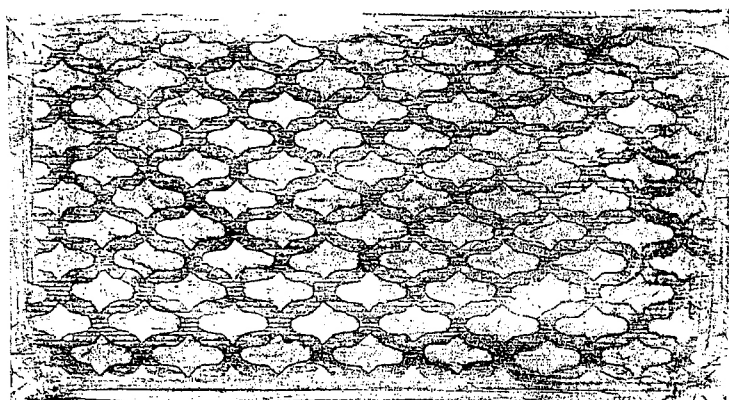
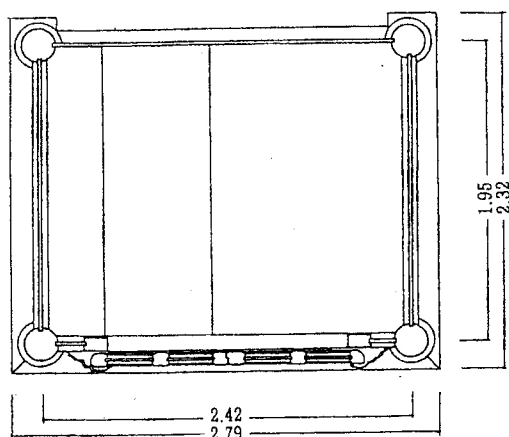
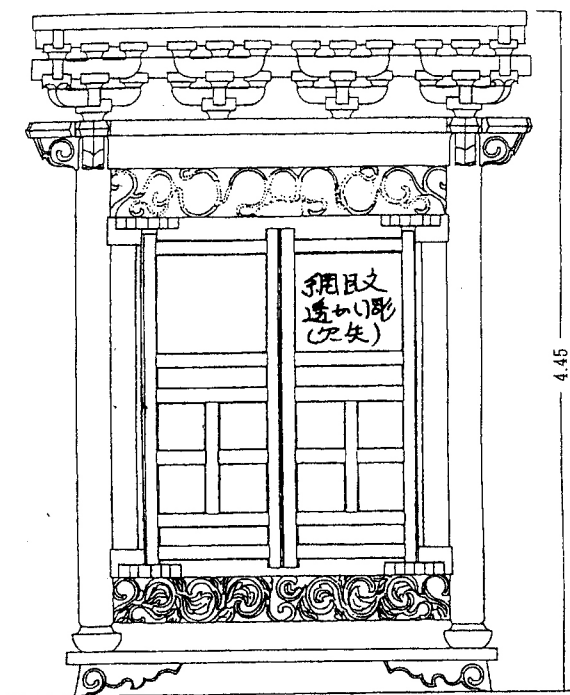
珍しい唐草の彫刻でできている
懸魚(げぎょ)



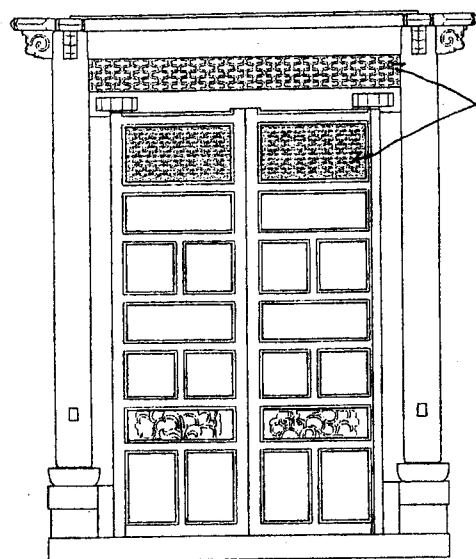
玉殿
寛文造替



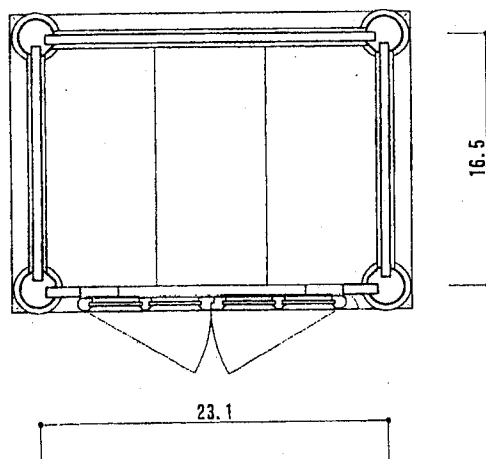
安芸高田市八千代町土師



日向観音堂 厨子 (吉田町多治比)
16世紀中期 毛利元就堂(妙政)建立か



網目透し彫



清住寺薬師堂 十二神将厨子 (吉田町)
16世紀後期

清神社 (吉田)

- 明応九 (1500) 年 拝殿葺替 佐伯右兵衛太夫
- 永禄十一 (1568) 年 本殿再建 佐伯源左衛門尉元貞、
- 天正十一 (1583) 年 本殿葺替 佐伯源左衛門尉元貞
- 文禄五 (1596) 年 本殿葺替 佐伯源左衛門尉元重

宮崎神社 (相合)

- 永禄十一 (1568) 年 本殿修復 佐伯源左衛門尉元貞
- 慶長五 (1600) 年 本殿修復 源左衛門尉

男山神社 (多治比)

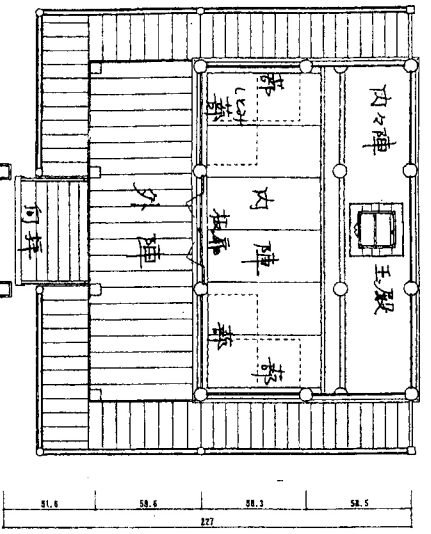
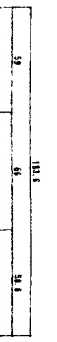
- 元亀四 (1573) 年 本殿再建 佐伯源左衛門尉

砂田山神社 (小山)

- 天正二 (1574) 年 本殿再建 佐伯源左衛門尉元貞

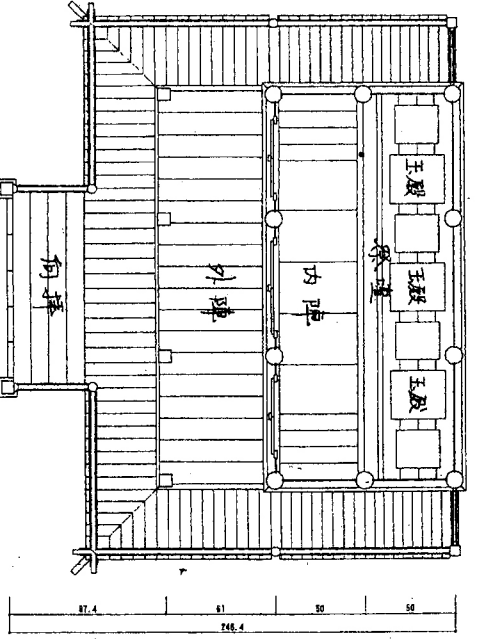
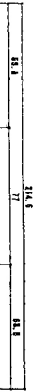
住吉神社 (吉田)

- 天正十九 (1591) 年 本殿再建 佐伯源左衛門尉



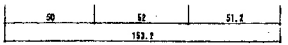
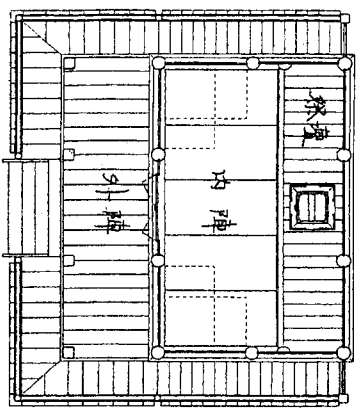
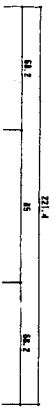
岡山神社本殿 (吉田町治比)

享保九年 (1724)



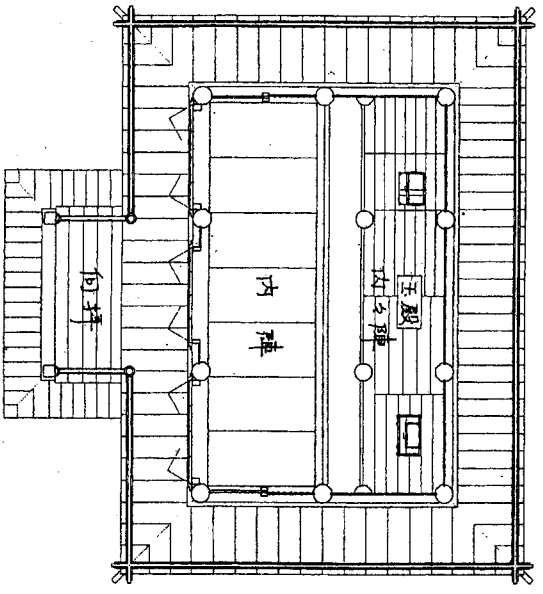
宮崎神社本殿 (組合)

18 世紀中期



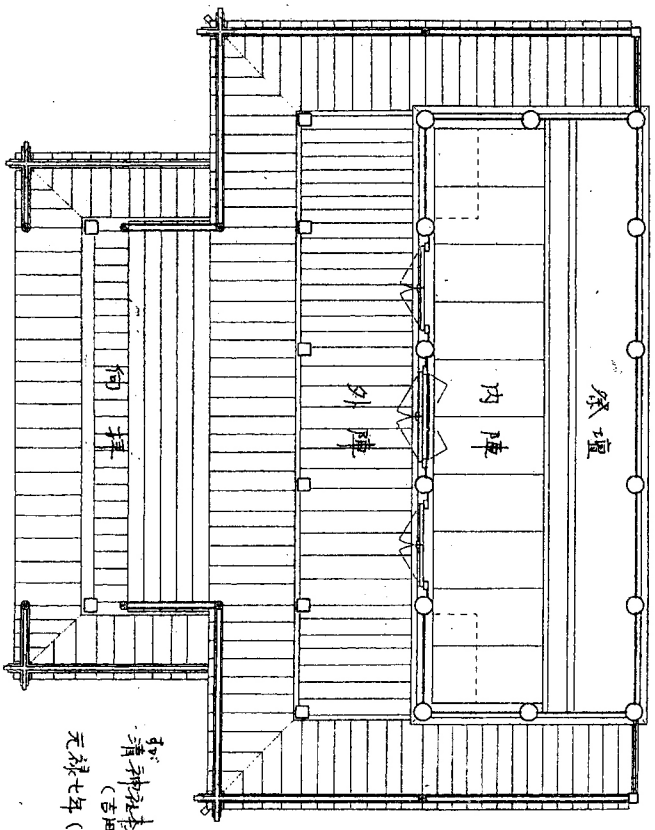
神田神社本殿 (治比)

寛延三年 (1750)



中山神社本殿 (柱)

安政六年 (1859)



清神社本殿 (吉田町西)

元禄七年 (1694)

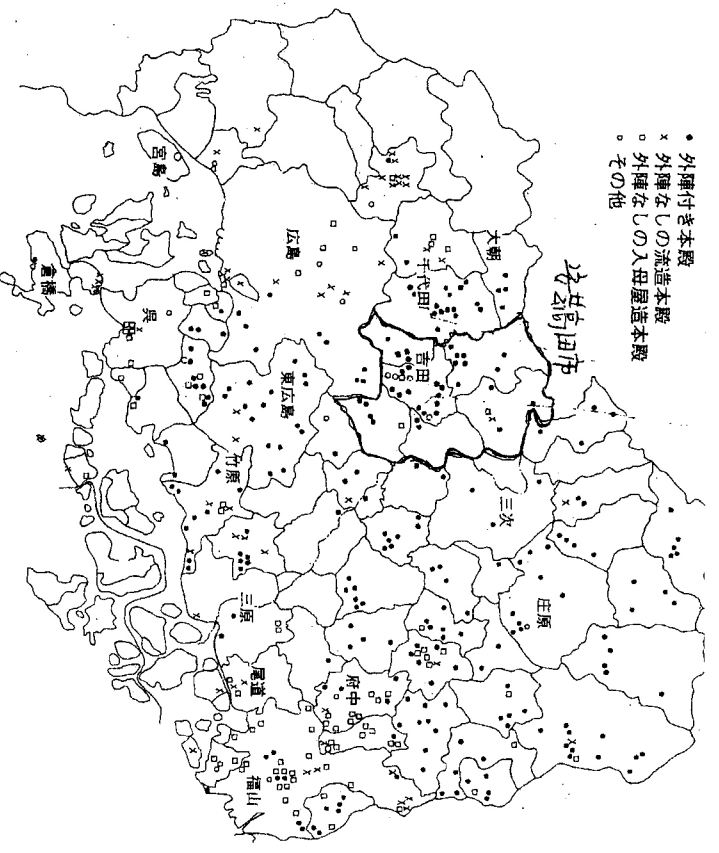
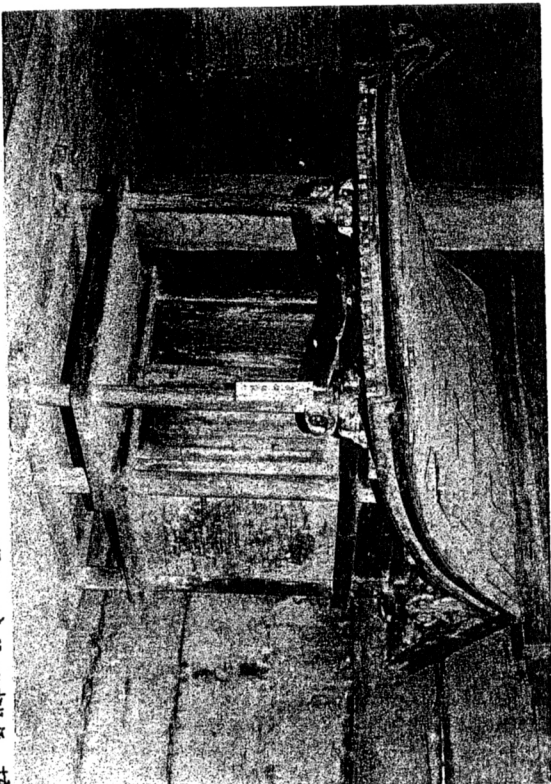
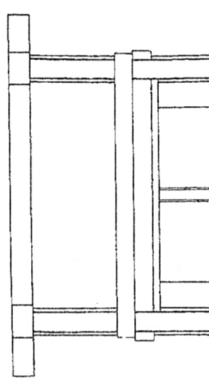
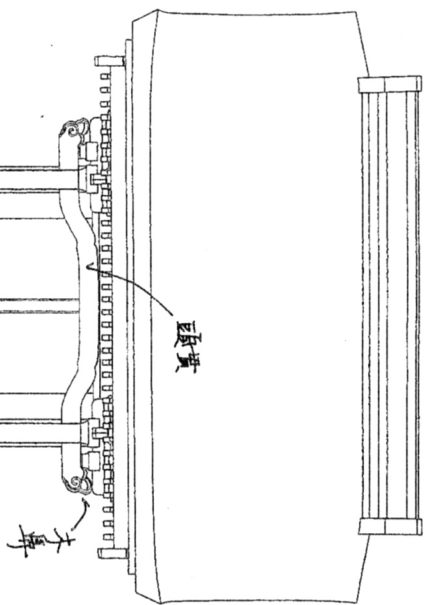
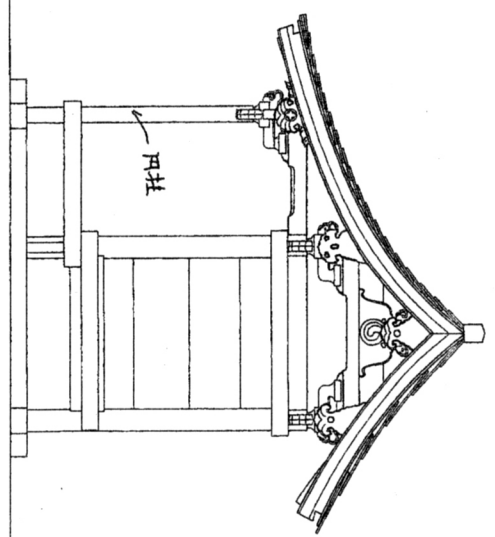
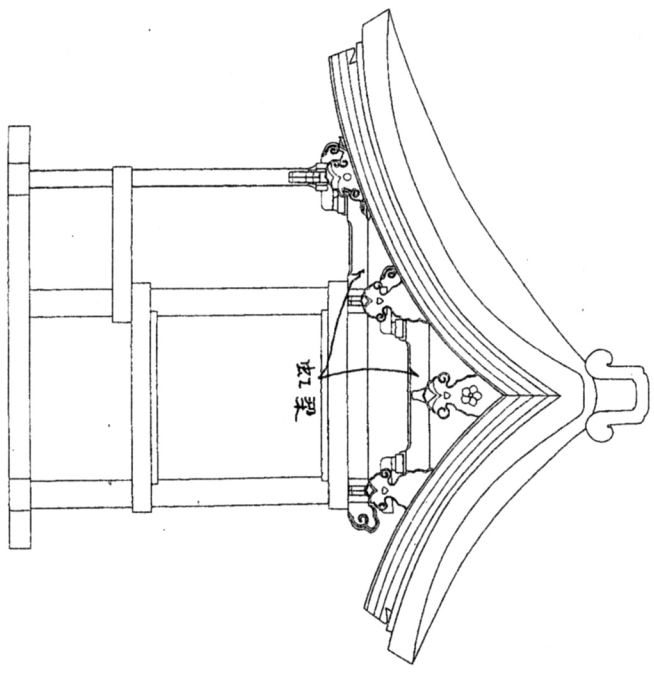


図 4 広島県域の江戸時代の神社本殿の平面形式



宮前神社 玉殿

吉田町組合) 一間社 流見世棚造、桁鼻
 永禄十一年(1568)
 毛利元就・輝元 造立
 大工: 佐伯源左衛門尉元貞



敬島神社 天神社 玉殿
 毛利 隆元 造立

天治二年(1556)
 大工: 佐伯小次郎

敬島神社 門前神社 玉殿
 16世紀
 大工: 佐伯源左衛門尉元貞

「修理工事報告書」より転載

